

チー ム 身 延



身延町立身延小学校
Tel 0556-62-0066
Fax 0556-62-0368

学校の理念：「すべての子どもに笑顔があふれる学校を・・・」

夏休みの初日、7月22日(木)は^{たいしょ}大暑。この日は、最も暑い真夏の頃とされています。風鈴、土用のうなぎ、花火と、風物詩が目白押しです。8月7日(土)の立秋までは、酷暑が続きます。



そんな中で、暑さを和らげてくれるのが風鈴です。風鈴は、暑さと災厄を祓うと言われています。風情がありなんともいえない音色ですよね。室町時代には貴族たちが自宅に吊したりしたようですが、江戸時代になると風鈴売りが出現し、庶民にも夏の風物詩として親しまれるようになったそうです。室町の昔から受け継がれてきた風鈴、歴史を感じながらその音に耳を澄ませられるような、穏やかで落ち着いた夏休みにと願っています。健康管理の観点からも、感染症に打ち勝つためにも、まずは生活のリズムを整え免疫力をアップさせることが第一ですね。そして、コロナ禍だからこそできることを見つけ、コロナ進化の夏休みにさせたいですね。

今学期の行事等の一部を紹介します。

1学期が無事終了しました。ご協力ありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。

73日間の1学期が無事終了！



1年：おおきなかぶの発表



2年：奥之院忠親閣にて



3年：あけぼの大豆の種植え



4年：浄水場の見学



5年：ALT と外国語の授業



6年：雨宮さんと篆刻の授業



児童総会での活発な意見交換



峡南小中学校 児童代表ウェブ会議



楽しいクラブ活動の時間



外部講師による水泳指導



コロナポスター審査会



下校時の防犯教室

夏休み交通安全特集

夏休みを安全に！



石川スクールガードリーダー、小泉スクールサポーター、河西駐在さん、そして、何といたっても保護者・地域の皆さん、毎日登下校の見守りや、有事の際には送迎をしてくださり、誠にありがとうございます。1学期も事故なく登下校できたのも皆様のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。心より御礼申し上げます。

毎朝、道路を横断する子どもたちがいます。青信号にかわると、子どもたちは横断歩道を渡ります。最近では、必ずあることをします。それは、以下のような行動です。やおら振り返り、赤で止まっていた左右のドライバーの方々にお礼のあいさつをしているのです。



まさに、左にある南部警察署のポスターのとおりです。素敵な光景に遭遇し、温かい気持ちになります。

徒歩通学の児童と朝一緒に登校する機会があります。6年生の児童に「どうして、道路を渡るとき、右見て左見てまた右見て渡るのかな？」と質問しました。

すると、その子は、「昔、家の人や保育園の先生に教わりました。でも理由は・・・？」と答えました。大人から教わった大切な言葉、しっかり覚えていて実践しているのは大変立派です。

質問に戻ります。では、なぜ右から見るのでしょうか？ それは・・・

乗り物は、左側通行だからです。左から見てスタートすると右から来る車にぶつかる危険性があるのです。子どもたちには、校外学習等の折に話をしましたが、家でも繰り返しお話してみてください。「親の意見（言葉）と冷や酒」きっと何度も話すうちに効いてくる（理解が実践につながる）と思います。因みに、アメリカでは左から見て道路を横断するのでしょうか。



1年生の給食の片付けの様子

身延小見聞録



登校途中に給水タイム

下学年を気遣う上級生達を発見！

- ① 毎日給食が終わると、我先にと1年生の教室に向かう上級生の人影。今日も一人二人、食缶等を食堂経由で、給食センターまで運ぶ、頼もしい猛者たちが1年生を優しく守っています。
- ② 徒歩通学の登校班の中には、長い道のりをてくてく歩いて登校する児童がいます。低学年にとっては、過酷な道程です。でも、上級生の粋な計らいで給水タイムがあります。なんとも微笑ましい光景です。

③ 登校途中、体調を崩し家に戻った下学年の児童がいました。登校班のメンバーは心配して家に行き、ピンポン。なんとか痛み止めを飲んで、その子だけは車で登校。登校班のメンバーは、そこから勝負。遅刻しまいと早足で学校へ。息せき切って蹴込み、およそ2分の遅刻。リーダーが「遅くなってすみません。」と私に向かって健気に一言。決して遅刻ではありませんよ。遅れたことについては、先に車で登校した子のお母さんに、感謝の言葉を添えたお話を聞いていましたから。

下学年を気遣う献身的な姿に心を打たれた出来事でした。万事万物、ことごとく我が師なり！毎日子どもたちから教わり続けた1学期でした。児童の皆さん、本当にありがとうございます。

保護者の皆様、地域の皆様へ 1学期のご協力ありがとうございました。今年度もコロナ禍の1学期でしたが、皆様のご支援があったからこそ、無事終了することができました。深く深く感謝申し上げます。

笑顔で過ごせる夏休みにと願っています。子どもたちが心身共に健康で過ごせますよう、今後とも声かけ等よろしくお祈りします。

酷暑の予感がいたします。皆様もくれぐれもご自愛の上、お過ごしください。 文責 校長 片田幸樹